

# 市民協働による 自主自立の行政経営



## 行政経営の基本目標 で着実なまちづくり

- ◆市民協働によるまちづくり：自主防災支援事業などの協働事業を行うほか、市民協働の担い手の育成や市民活動団体と企業との協働など新しい協働パターンを進める環境づくりに取り組みます。
- ◆市民参加によるまちづくり：市長への手紙や市ホームページなどを活用し市民の声を市政に反映させます。
- ◆自衛隊の体制維持・拡充：関係団体と連携をとりながら、自衛隊と共存共栄するまちづくりを進めます。
- ◆行政評価：評価の客観性・信頼性を高めるため、今年度から「市民による行政評価」を試行します。
- ◆職員の意識改革：意識改革の必要性を認識し、自ら率先して業務を工夫する改善制度を導入します。
- ◆市税の収納対策：収納率の向上に効果がある「納税案内コールセンター」を本格的に設置します。

### おもな事業予算 (単位：万円)

事業名	予算額
市役所本庁舎の改修	9,210
市民協働の推進	595
財務会計システムの更新	194
家屋評価システムの導入	139
住民記録、連携システムの改修	3,281

### 予算の内訳

一般会計の歳入内訳	
一般財源	245億8,714万0千円 (241億7,742万8千円)
特定財源	175億4,034万9千円 (193億1,951万8千円)
<b>合計</b>	<b>421億2,748万9千円 (434億9,694万6千円)</b>

※「一般財源」とは、市税など市が使い道を自由に決められるお金です。  
※「特定財源」とは、国や道の支出金など、使い道が決められているお金です。

一般会計	421億2,748万9千円 (434億9,694万6千円)
特別会計	132億0,922万7千円 (125億6,883万8千円)
国民健康保険	86億4,287万8千円
土地取得事業	3,533万1千円
公設地方卸売市場事業	3,578万5千円
霊園事業	5,663万6千円
介護保険	36億4,643万7千円
後期高齢者医療	7億9,216万0千円
公営企業会計	146億3,268万1千円 (134億3,329万0千円)
水道事業	29億0,733万4千円
下水道事業	56億1,280万7千円
病院事業	61億1,254万0千円
<b>合計</b>	<b>699億6,939万7千円 (694億9,907万4千円)</b>

## 『躍動する千歳』 さらなる『前進』予算

平成24年度予算

※( )は、平成23年度(6月定例議会補正後、公営企業会計は当初)の金額です。

### ★記事の詳細★

#### 《市政執行方針》

企画課企画調整係 ☎(24)0439

#### 《予算》

財政課財政係 ☎(24)0541

**『進取果敢』**  
この言葉は、「進んで積極的に事を成し、決断力強く大胆に物事を行う」という意味で、自らが主体的に物事を進めること、前例や慣習にとらわれず、大胆で柔軟な発想で課題の解決に挑むことをいいます。  
現代は都市間競争の時代です。この変革の時代を生き抜いていくためには、従来の手法にこだわらず、思い切った意識改革が必要です。  
今年度の市政を運営するに当たり、まさに『進取果敢』の精神で取り組みます。  
今後とも、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。